

## 重要港湾「留萌港」

留萌港は、北海道第2の都市である旭川市を中心とした上川・空知地方の産業・生活に関わる流通拠点港です。

主な取扱貨物は石油製品・セメント・原木や道産小麦で、三泊地区-12m岸壁は、載貨重量3万トン級の大型船が入港可能。耐震強化岸壁のため防災機能も有しています。

令和2年の高規格幹線道路「深川留萌自動車道」の全線開通により、留萌港と背後圏とのネットワークがより強化され、港が本来持つ物流・産業に関する機能と道の駅の駅を軸に賑わいと市民の憩いの場も兼ねた港です。

# RUMOI PORT



## History

### 留萌港の歴史

アイヌ語「潮の静かに入るところ」という意味を持ち、現在の留萌市の語源である「ルルモッペ」と呼ばれていた留萌川河口付近には、アイヌ民族の集落が形成されていました。

サケ・マス・昆布などの好漁場として慶長年間に交易場所「ルルモッペ場所」が開設され、大型船が安全に停泊できる港が必要になり、明治時代から港湾整備が本格的に開始され、昭和初期に南防波堤と北防波堤が完成し、現在の留萌港の姿になりました。



留萌港築港に大きく貢献した「五十嵐 徳太郎」像（千望台）

留萌港を詳しく知りたい方は



## 交通アクセス

### 🚗 お車をご利用の場合

- 札幌方面から  
【高速道路】  
道央道～深川留萌自動車道経由（約2時間）  
【一般道路】  
国道231号経由（約2時間30分）

- 旭川方面から  
【高速道路】  
道央道～深川留萌自動車道経由（約1時間）  
【一般道路】  
国道12号経由（1時間40分）

### 🚌 バスをご利用の場合

- 札幌駅から約2時間20分  
北海道中央バス〈高速るもい号〉  
沿岸バス〈特急はぼろ号〉
- 旭川駅から約2時間10分  
沿岸バス〈留萌旭川線〉



## 観光・宿泊施設のお問い合わせは

NPO法人留萌観光協会 ☎0164-43-6817



おみやげ処 お勝手屋 萌 ☎0164-43-1100



留萌観光連盟 ☎0164-42-3871



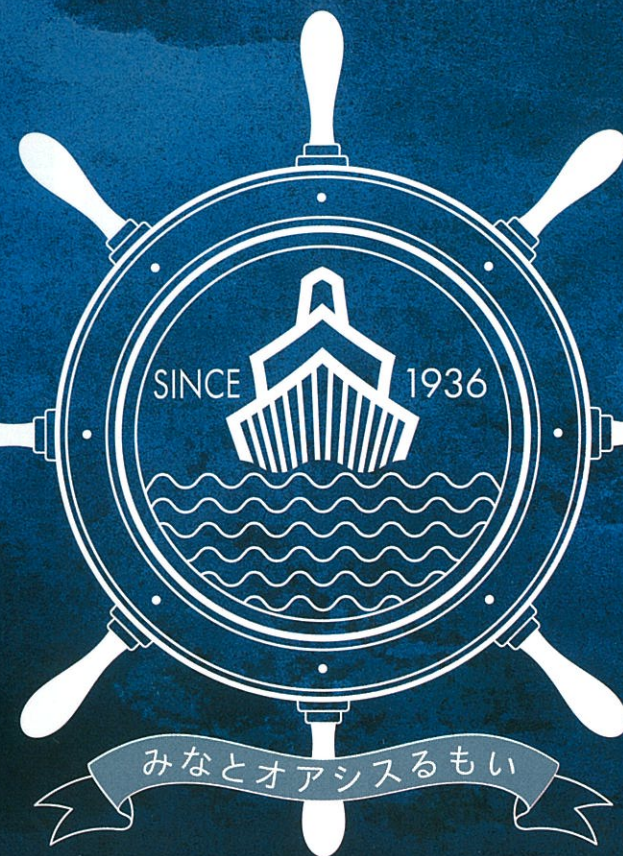
## みなとオアシスるもい運営協議会

留萌市 地域振興部 経済港湾課 ☎0164-42-1840  
〒077-8601 北海道留萌市幸町1丁目11



みなとオアシス全国協議会助成事業（21世紀みなとづくり推進実行委員会協力）

# みなとオアシス



# RUMOI HOKKAIDO





# RUMOI PORT

▲至小平・羽幌

## 2 構成施設 おうごんみさき 黄金岬海浜公園

日本の夕陽百選に選ばれ、荒々しい奇岩の独自の景観を持つ夕陽スポット。夏休み限定アトラクション「うに獲り体験」や磯ガニ釣りが楽しめます。



## 3 構成施設 古丹浜ふ頭 - 10m岸壁

大型船が着岸できる岸壁。クルーズ客船の寄港時にはセレモニーが行われます。



## 4 構成施設 南岸壁

花火会場や釣りなど市民に親しまれているスポット。冬に現れる「けあらし」の神秘的な港風景は一見の価値あり。



みなとオアシスとは・・・

「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加型地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。留萌市は令和2年7月26日に登録し、国道と港が隣接され地理的条件が整っている「道の駅るもい」を拠点に地域の情報発信やグルメイベント等の賑わいを通じ「かずの子のマチ留萌」の魅力向上を目的とした観光振興を推進しています。

## 1 代表施設 道の駅るもい (船場公園・るしんふれ愛パーク)

留萌の玄関口として旅行者を受け入れる情報発信拠点。24時間トイレ・観光案内所・軽食販売ブースの他、小さなお子さんが遊べる屋内交流・遊戯施設「ちやいるも」も併設され、カフェや地元特産品も販売しています。また、広大な芝生緑地ではパークゴルフ場やドッグラン、レンタサイクルも利用できます。



みなとオアシスについて詳しく知りたい方は  
コチラ！

国土交通省  
みなとオアシスるもい



## みなとオアシスるもい 主なイベント



「かずの子のマチ留萌」フェスタ

毎年5月5日は「かずの子の日」。留萌市の特産品である数の子のPRや販売イベントを実施。



うまいよ！るもい市

地元出店者によるグルメ屋台や、とれたての活うに、活ホタテなど鮮魚販売が大人気。るもいのうまいもんが集結した食のイベント。



るもい呑濤まつり

前夜祭ではステージや屋台が出店。本祭の見どころ「やん衆あんどん」では、太鼓や笛に合わせて「はねと隊」が市内を練り歩く夏の風物詩。